

環境学委員会（第25期・第1回・議事要旨）

■日時：令和2年10月3日（土）12:00～13:30

■会場：日本学術会議 5階5-C(1)会議室
オンライン会議（Zoom）

■出席者：14名（敬称略）

高村ゆかり、馬奈木俊介、池邊このみ、浅見真理、北川尚美、三枝信子、田辺新一、
春山成子

オンライン参加：大久保規子・大塚直・石塚真由美・丹下健・古谷研・村山美穂

■欠席者：

なし

■議事

1. 役員を選出

委員長：浅見真理、副委員長：池邊このみ

幹事：大久保規子・北川尚美

2. 第181回総会中に至急設置する分科会の承認について

・提案された環境リスク分科会について設置が承認された。

3. 日本学術会議会則第27条第2項の取り扱いについて

・別紙3-2において、環境学委員会では、「当委員会に設置される分科会の議決は、当委員会の議決とする。ただし、当委員会の委員長が当委員会における議決を必要と判断した場合はこの限りではない。」とすることとし、承認された。

4. 議事要旨の提出に関する委員長一任について

・提案通り、承認された。

5. 委員会委員間のメールアドレス共有について

・提案通り、承認された。

6. 分科会世話人の決定

・第24期からの申し送りを踏まえ、都市と自然と環境分科会、自然環境保全再生分科会については、自然環境分科会（新規）と再編する方向で資料4の提案通り、承認された。

・会議開催がない、または極めて少ない小委員会等については分科会内で検討する。

・田辺委員より、土木工学・建築学委員会（主）と環境学委員会と合同で、新たに脱炭素分科会を設置することが提案され、承認された。

・馬奈木委員より、環境・社会に関する投資に係わる検討を立ち上げたいとの提案がなされた。環境学委員会の環境政策・環境計画分科会の下にサステナブル投資小委員会とい

う形で提案することが承認された。経済学委員会との連携については別途検討する。

- ・ 会員がいない分科会からは、分科会の委員長等の連携会員に加わっていただくことを検討する。

7. 連携会員説明会について

- ・ 第1部、第2部、第3部の説明会でそれぞれ説明する必要がある。基本的には、浅見委員長が対応する。

8. その他

- ・ 委員会の承認に係る事項の内、継続する分科会の共同設置など軽微な案件については、委員にメール報告または委員長一任とする。

以上